

様式第5号

出張調査報告書

平成26年10月28日

松伏町議会議長 山崎善弘様

会派名 無所属クラブ

代表者氏名 福井 和義



下記のとおり先進地視察をしたので届け出ます。

記

1 期 日	平成26年10月15日から平成26年10月16日まで
2 視 察 地	長野県栄村
3 視 察 目 的	(1) げたばきヘルパー (2) 田直し事業 (3) 直営道路改良事業
4 視 察 者 氏 名	鈴木 勉
5 視 察 結 果	行程、視察結果は別紙のとおり

長野県栄村への無所属クラブ（町民クラブの合同）視察研修報告

日 時 平成10月15日（水）－16日（木）
場 所 1日目 栄村会議室 2日目 現地視察
参加者 鈴木勉（無所属クラブ）

研修の主な内容

- 1 げたばきヘルパー
- 2 田直し事業
- 3 直営道路改良事業

10/15 午後1時30分から村役場会議室において、担当課長より説明を受け質疑応答式で研修を実施。事業内容及び教訓等について

栄村の概況

長野県の最北端に位置し、面積271平方キロで山林原野が92%を占め、冬は豪雪地帯としても有名な村である。

人口約2100人、高齢者人口約1,000人の高齢化と過疎化が進行している村である。しかし、村では独自の村おこしや特徴あるまちづくりを進めている村であり、かつ自然豊かな村である。

《げたばきヘルパー》

事業目的、経過、現状

積雪地であることから、冬季でも山里に点在した集落で24時間ヘルパーが駆けつけ、介護体制を構築していく為に、町がヘルパー養成研修を実施し、有資格者のヘルパーが村内31集落、村内8地区に分けてワーキングチームを作り、社会福祉協議会に登録している。

平成26年4月1日現在96名の登録者がいる。延べ登録者では232名となっている。ホームヘルプサービス以外でもデイサービスや地域見守り事業等にも派遣していることは、村のヘルパーの受け皿づくりと地域福祉と介護予防事業の面でも参考になるものである。

課題としては、派遣時間や件数が一人あたりでは少ない現状からヘルパーが専任できない点があり、雇用創出面での課題がある。

《田直し事業》

山間地であるため耕地の段差や棚田が多く、面積の小さな農地が多いことから、農家が使いやすいようにと村直営の事業で耕地整理をしている事業である

が、農家の負担を軽減し、水田の維持と荒廃抑制などに成果を上げている。

地域の農業を守り、推進していることや農家との信頼関係など、行政の取り組みとしては、優れた事業であると感心させられた。

《道路改良（道直し）事業》

冬期の交通確保、機械除雪ができるようにと、地区内道を最低3.5m以上の幅員にするために、住民と協働して進めている村の単独事業で、道路改良費用を軽費で実施している事業である。住民との協働事業であることや村単独事業で進めていることは、行政のあり方として参考になる事業である。

《全体的な感想》

山間地の厳しい環境下でありながら、必死に住民が暮らし続けていくために、様々な単独事業を実施していることは、行政の一番難しい点でありながら、村の行政努力は高く評価したい。行政の役割と住民との信頼関係では、私たちが最も見習うべきものであると感じた。

平成26年度無所属クラブ視察日程表

平成26年10月15日

南越谷 9時00分
↓
大宮 10時54分
↓
越後湯沢 11時00分着
↓
栄村道の駅 12時00分
栄村役場にて

- (1) げた履きヘルパー
- (2) 田直し事業について
- (3) 直営道路改良事業について

栄村第三セクタトマトの国宿泊

平成26年10月16日

現地視察 9時30分より

第三セクタ秋山郷にて食事

越後湯沢 15時09分発
↓
大宮 16時00分着
↓
南越谷 17時00分着